

奈良県の労働市場の動き（令和8年5月分）

・有効求人倍率（季節調整値）は1.13倍で前月を0.02ポイント上回りました。

・全国は1.17倍で、奈良県は0.04ポイント下回りました。

・近畿ブロックは1.08倍で、奈良県は0.05ポイント上回りました。

・有効求人数（季節調整値）は21,949人で、前月より1.7%の増加となりました。

・有効求職者数（季節調整値）は19,450人で、前月とほぼ同水準となりました。

・新規求人倍率（季節調整値）は2.16倍で前月を0.32ポイント上回りました。

・新規求人数（季節調整値）は8,092人で、前月より9.7%の増加となりました。

<就業地別の求人数を用いた求人倍率>

・就業地別有効求人倍率は1.25倍となり、前月と同水準となりました。

・就業地別新規求人倍率は2.32倍となり、前月を0.22ポイント上回りました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「建設業」「製造業」「運輸業、郵便業」「医療、福祉」「サービス業（他に分類されないもの）」で増加しました。

建設業（前年同月比10.4%増）、
製造業（同5.9%増）、
運輸業、郵便業（同9.2%増）、
卸売業、小売業（同14.2%減）、
宿泊業、飲食サービス業（同12.0%減）、
医療、福祉（同11.0%増）、
サービス業（他に分類されないもの）（同9.6%増）

・新規求人数（原数値）7,814人のうちパート求人は3,271人でした。パート求人の比率は41.9%でした。

・新規求職者数（季節調整値）は、3,740人で前月より6.7%の減少となり2ヶ月ぶりの減少となりました。

・雇用保険受給資格決定件数は1,384件でした。

前年同月比で6.6%の減少となりました。

※雇用保険受給資格決定件数は速報値であり、修正があり得ます。

・雇用保険受給者実人員は4,546人でした。

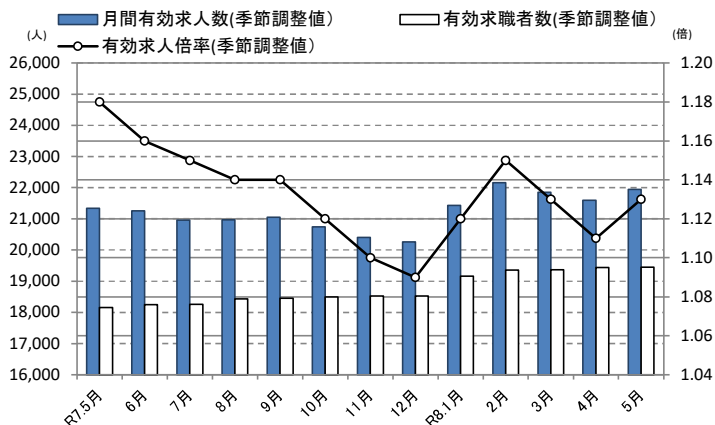
前年同月比で10.3%の増加となりました。

(注)・求人倍率等(季節調整値)については、季節調整替えが行われ、令和7年12月以前の数値は改訂されています。季節調整法センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)により改訂。

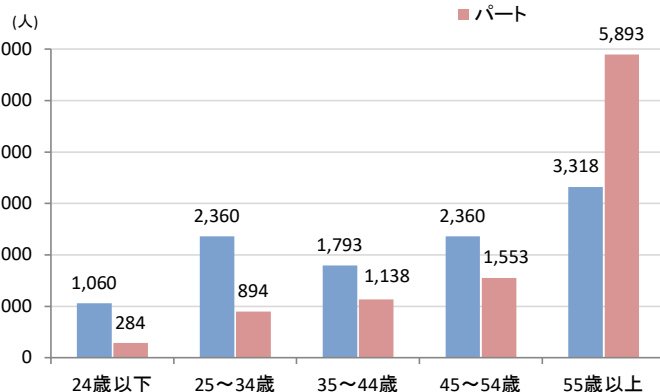
・求人倍率や求人数には、県内のハローワークが受理した求人数を用いた「受理地別」、実際の就業地が県内である求人数を用いた「就業地別」があり、本資料においては「受理地別」を用いています。

・ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに未登録、オンライン上で求職登録した求職者数が含まれています。

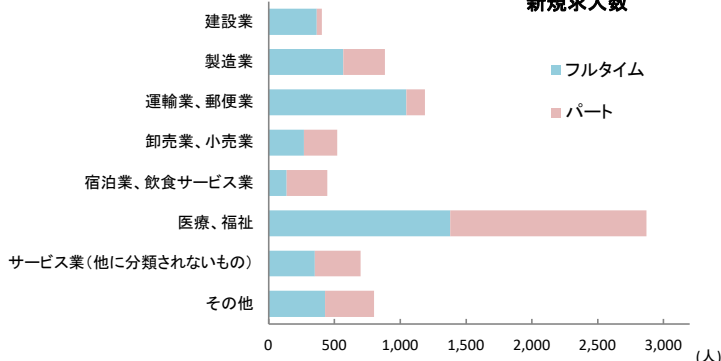
月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き（パートを含む）



今月の年齢階層別有効求職状況



新規求人数



新規求人の産業別割合

